資料４

毎月勤労統計調査地方調査結果速報

平成２８年４月分　青森県

平成２８年７月

青森県企画政策部統計分析課

４　月 分 調 査 結 果 概 要

1. 賃金の動き

４月の現金給与総額は規模5人以上で221,038円、前年同月比1.0％減（規模30人以上244,073円、前年同月比0.9％減）となった。

このうち、きまって支給する給与は規模5人以上で217,468円、前年同月比0.4％減（規模30人以上239,096円、前年同月比0.3％増）となった。

また、特別に支払われた給与は規模5人以上で3,570円（規模30人以上4,977円）となった。

1. 労働時間の動き

４月の総実労働時間は規模5人以上で156.3時間、前年同月比2.0％減（規模30人以上160.1時間、前年同月比2.6％減）となった。

このうち、所定内労働時間は規模5人以上で145.3時間、前年同月比1.8％減（規模30人以上144.6時間、前年同月比2.8％減）となった。

また、所定外労働時間は規模5人以上で11.0時間、前年同月比5.2％減（規模30人以上15.5時間、前年同月比1.3％減）となった。

1. 雇用の動き

４月の常用雇用の動きをみると、入職率は、規模5人以上で6.37％、前年同月差0.15ポイント減（規模30人以上6.15％、前年同月差0.23ポイント減）、離職率は、規模5人以上で5.22％、前年同月差0.70ポイント増（規模30人以上4.91％、前年同月差0.55ポイント増）となった。

また、常用労働者中のパートタイム労働者の比率をみると、規模5人以上で27.1％、前年同月差1.8ポイント増（規模30人以上25.1％、前年同月差0.9ポイント増）となった。

〈利用上の注意〉

（１）平成22年1月分から、日本標準産業分類（平成19年11月改訂）に基づき表章している。

（２）「前年比」は対前年同月比（％）を掲載しており、「前年差」は、前年同月との差（ポイント）を掲載している。

　　　なお、「前月比」「前年比」の率については、ギャップ修正後の指数を基に比較している。

（３）調査対象事業所数が少ない産業については、産業別に区分していないが、調査産業計にはこれらを含めて算定している。

（４）各産業などの調査結果は、標本規模も小さいことなどにより、全国結果に比べ結果精度が十分に確保できないとみられることから、結果の利用に当たっては注意を要する。

（５）この調査結果はあくまで速報値である。調査票の追加提出等により数値に大きな変動があった場合には、速報から概ね1月後に確報値を公表する。

**＜参考図表＞**

賃金、労働時間及び雇用の状況（平成２８年４月分）



